

市議会だより

『茨城国体（柔道）リハーサル大会兼関東ブロック大会』

開催日：平成30年8月19日

場所：たつのこアリーナ



平成30年

第3回定例会

第3回定例会は、9月4日から9月21日までの18日間の会期で開かれ、平成29年度一般会計・各特別会計の歳入歳出決算及び各議案等の審議を行いました。

また、16名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

目	次
第3回定例会で 審議された主な議案	2
議案に対する質疑	3
議案の議決結果	4
請願・陳情の議決結果	5
賛否が分かれた議案等 に対する議員の態度	5
市政に対する一般質問	5 ~ 10
委員会審査報告	11
推薦・編集後記	12

条例等

▼龍ヶ崎市議会議員及び龍ヶ崎市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

公職選挙法の改正により、平成31年3月1日から、市議会議員選挙についても選挙運動用のビラの頒布が解禁され、その作成に係る公費負担も可能となることから、当市の市議会議員選挙における選挙運動の公費負担についても、ビラの作成を対象とするための改正を行うものです。

また、併せて、自動車の使用、ポスターの作成等に係る費用の公費負担の限度額についても見直しを行うものです。

▼財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公共団体の国等に対する土地、建物等の無償貸付等について、従来は原則として禁止されていましたが、平成23年の「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための

関係法律の整備に関する法律」による「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の一部改正により、現在では各団体の自主的な判断に委ねられることとなっており、道の駅の整備に当たって国への土地の無償貸付が予定されることから、所要の改正を行うものです。

▼龍ヶ崎市市街地活力センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について

市街地活力センター「まいん」について、現在の施設は、一定の役割を終えたものと判断し、閉館するため、条例を廃止しようとするものです。

また、併せて、付則において、当該施設を「重要な公の施設」の対象から削除するための改正を行うものです。

▼権利の放棄について

清掃業務や消防設備保守点検業務等に係る契約解除違約金について、債務者である法人が事業活動を中止し、再開の見込みもないことから、当該債権を徴収する権利を放棄するため、地

方自治法第96条第1項第10号の規定により、議会の議決を求めるとは、

▼指定金融機関の指定について

地方自治法第235条第2項の規定に基づき、当市の公金の収納及び支払の事務を取り扱わせる指定金融機関の指定について、同法施行令第168条第2項の規定により、議会の議決を求めるとは、平成31年10月1日から、2行による2年交替制を採用しようとするものです。

▼龍ヶ崎市議会議員の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例について

政治倫理が定められていない市長等（市長・副市長・教育長）について、現行の「市議会議員の政治倫理条例」を一部改正し、「龍ヶ崎市の政治倫理に関する条例」に改め、まずは、議員と同様の事項を規定することにより、市長等の政治倫理の確立、明確化を図るものです。また、併せて、文言の整理等を行うものです。

補正予算

▼平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第2号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、7732万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、248億2642万8000円とするものです。

決算

▼平成29年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について

歳入総額254億6251万7298円に対し、歳出総額は、243億7116万7510円となり、歳入歳出差引額は、10億9134万9788円となるものです。

そのうち、1998万円を継続費通次繰越額として、1億3587万1000円を繰越免許費繰越額として、平成30年度へ繰り越すものです。

審議された議案の主なもの

◆龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例の一部を改正する条例について

◆工事請負契約について

（30国補佐貫排水ポンプ場改築工事（機械設備・電気設備））

[審議結果は4ページ]

質 疑

議案に対して、4名の議員が質疑を行いました
その一部を掲載します

◆議案第3号 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について

金剛寺議員 法改正の内容と、道の駅建設に当たって想定される内容について伺います。

総務部長 法改正の内容については、平成23年の「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」によって、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の一部が改正され、それまで原則禁止とされていた地方公共団体の国に対する土地の無償貸付を含めた寄附行為が、地方公共団体の自主的な判断に委ねられることとなったものです。

今般、道の駅を道路管理者である国との間で一体型として整備するに当たり、国が整備する範囲については無償貸付とす

る予定であることから、この条例について所要の改正を行うものです。国との協議により、道の駅整備予定地約2・8ヘクタールのうち、国が施工する駐車場、構内道路、公衆トイレや情報発信機能等を備えた休憩施設部分の用地約1・3ヘクタールについて、無償貸付を予定しているところですので。

◆議案第4号 龍ヶ崎市市街地活力センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について

深沢議員 施設廃止後の本やその他の備品の処理はどのようになるかお聞かせください。

産業経済部長 市街地活力センター「まいん」が保有する2万冊を超える蔵書とテーブルや椅子などの備品については、可能な限り再利用を図ることとしております。

現在は市の関連施設に対して、備品等の再利用要望の調査を行っていません。10月に、市民に対して本の無料配布、ブックリサイクルを予定しており、市広報紙りゅうほーや市ホームページ等でお知らせしております。

さらに、再利用や無料配布の後、引き取り手のなかった本については、内閣府が推進する子ども貧困対策の取り組みの一つである、子供の未来応援基金の寄付プログラム「こどものみらい古本募金」への寄付を計画しております。

◆議案第16号 平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)

伊藤議員 国民年金システム修正の具体的な内容について伺います。

健康づくり推進部長 平成28年12月14日に成立した「公的年金制度の持続

可能性の向上を図るための国民年金法の一部を改正する法律」により、国民年金第1号被保険者の産前産後期間の保険料を免除し、保険期間は満額の基礎年金を保障するもので、この改正法が平成31年4月から施行されることに伴うシステム修正です。

具体的な内容について、対象者は国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方で、保険料免除期間は出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間、多胎妊娠の場合には、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月間となります。申請方法については、出産予定日の6カ月前から提出可能ですが、提出できるのは平成31年4月からとなります。申請先は住民登録をしている市役所の国民年

金担当窓口となり、申請書は平成31年4月から年金事務所または市役所の国民年金担当窓口へ備えつけることとなります。

なお、今後、年金事務所より詳細な通知が届き次第、広報紙やホームページで周知を図っていく予定です。

◆議案第24号 指定金融機関の指定について

油原議員 筑波銀行については、信用度、安定度の指標である自己資本比率が8・6%、最低基準値4%以上ですが、地方銀行の平均値9・81%を下回っております。また、民間格付会社による総合的安定度の格付はトリプルBプラスで、これは8段階ランクづけで上位から4番目のランクです。一つ下のランクは、

当市不適格のBであります。ちなみに、常陽銀行は7段階ランクづけで

上位から3番目です。以上を踏まえ、筑波銀行を指定金融機関に指定することについて、認識を伺います。

会計管理者 自己資本比率や格付等の指標数値は、金融機関各社の企業努力により刻々と変化しております。このことから、各行のディスクロージャー紙などから、また、全国の銀行の状況については金融庁からの数値情報を得ながら、逐一監視を継続し、指定金融機関として適正であるかを見定めてまいります。

今回、株式会社常陽銀行、株式会社筑波銀行の2行の指定金融機関への指定は、現段階の指標を見ましても適正と判断しております。また、指定金融機関としての実績もあり、十分に対応できるものと考えております。

◆◆◆◆提案された議案等は次のように決まりました◆◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、次ページで紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果	
議 案	第 1 号	龍ヶ崎市議会議員及び龍ヶ崎市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 2 号	龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 3 号	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 4 号	龍ヶ崎市市街地活力センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	賛成多数で可決
	第 5 号	工事請負契約について（30 国補佐貫排水ポンプ場改築工事（機械設備））	全員賛成で可決
	第 6 号	工事請負契約について（30 国補佐貫排水ポンプ場改築工事（電気設備））	全員賛成で可決
	第 7 号	権利の放棄について	全員賛成で可決
	第 8 号	平成 29 年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第 9 号	平成 29 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第 10 号	平成 29 年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定
	第 11 号	平成 29 年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定
	第 12 号	平成 29 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定
	第 13 号	平成 29 年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定
	第 14 号	平成 29 年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定
	第 15 号	平成 29 年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定
	第 16 号	平成 30 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第 2 号）	全員賛成で可決
	第 17 号	平成 30 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	全員賛成で可決
	第 18 号	平成 30 年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	全員賛成で可決
	第 19 号	平成 30 年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）	全員賛成で可決
	第 20 号	平成 30 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 21 号	平成 30 年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 22 号	平成 30 年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	全員賛成で可決
	第 23 号	平成 30 年度龍ヶ崎市工業団地拡張事業特別会計補正予算（第 1 号）	賛成多数で可決
	第 24 号	指定金融機関の指定について	全員賛成で可決
	第 25 号	龍ヶ崎市議会議員の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 26 号	平成 30 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第 3 号）	全員賛成で可決
諮問	第 1 号	人権擁護委員の推薦について	全員賛成で同意
報 告	第 1 号	専決処分の承認を求めることについて （龍ヶ崎市税条例の一部を改正する条例について）	全員賛成で承認
	第 2 号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [使用していた刈払機によって小石が飛散し、普通乗用車を損傷させた事故]	全員賛成で承認

◆◆◆提出された請願・陳情は次のように決まりました◆◆◆

※請願・陳情の内容については、市議会ホームページで公開しております。

※賛否が分かれた請願・陳情（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しております。

番 号		件 名	議 決 結 果
平成30年 請願第2号	新規	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算にかかる意見書採択を求める請願	賛成少数で 不 採 択
平成30年 陳情第1号	新規	佐貫駅のホームと電車の隙間の早急な対策を求める陳情書	賛成多数で 継 続 審 査
平成30年 陳情第2号	新規	300人規模のホール設置を求める陳情書	賛成少数で 不 採 択

◆◆◆賛否が分かれた議案等に対する議員の態度 ◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案 請願 陳情 番号	議 決 結 果	賛否数		議 員 名 及 び 賛 否 の 別																							
		賛 成	反 対	金剛寺	伊藤	岡部	石引	久米原	山宮	深沢	札幌	福島	山崎	後藤(光)	滝沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	杉野	鴻巣	大野		
議 4	可 決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	認 定	16	5	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×
議 9	認 定	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 14	認 定	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 23	可 決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 2	不 採 択	7	14	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
陳 2	不 採 択	6	15	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

深沢 幸子 議員

高齢者支援について（終活支援）

議員 「いざい」という時の準備、自治体が終活支援する「葬儀生前契約支援事業」を提案したい。福祉部長 基本的に民間との契約なので、行政との関わり方の調査研究が必要と考えます。

議員 認知症の人が意思を決定する上での配慮すべき指針、当市の対応について伺います。

健康づくり推進部長 早期発見・対応に向け支援体制を構築し、既に具体的に対応しています。

災害マイ・タイムライン

議員 マイ・タイムラインを土砂災害警戒区域で作成してはどうか。

危機管理監 避難情報の確実な伝達徹底、逃げ遅れが無いように検討します。

議員 防災士の方などに災害マイ・タイムライン研修を開催してはどうか。

危機管理監 龍ヶ崎市防災士連絡会と連携し、防災士の活用を検討します。

議員 災害時、赤ちゃんの命を繋ぐ液体ミルクを備蓄してはどうか。

危機管理監 製品の整理、保存期間など課題を調査研究します。

議員 若手消防団員確保のため、準中型免許取得補助制度を設けてはどうか。

危機管理監 準中型免許取得補助制度は重要なもので調査研究します。

議員 地域自殺対策計画を策定してはどうか。

福祉部長 自殺対策推進委員会が年度内の計画策定を進めています。

◆農福連携について

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

久米原 孝子 議員

防災対策について

議員 大阪府北部地震を受けて、各自治体では早急に危険コンクリートブロック等の除去促進をするため、補助金制度やブロック塀診断士による無料診断を始めています。当市でもホームページなどで周知活動をしなが

ら、早急に始めるべきと考えます。今後の対策について伺います。



▲危険なブロック塀の対策促進を！

危機管理監 ホームページ等に掲載し、注意喚起を図ります。また、自主防災会の皆様と危険な状態にならないよう連携をとっていきます。
議員 情報伝達手段となるWiFiは、災害時に積極的に活用されていま

山宮 留美子 議員

「防災、減災の取り組み」について

議員 私たち公明党は、毎年の予算要望書に「地震ブレイカー」設置に関する助成金を要望しています。議会でも何度か取り上げています。その後の進捗状況をお聞かせください。

危機管理監 大地震で懸念される通電火災対策として、最も有効とされているのが、「地震ブレイカー」です。地震の強い揺れ、震度5強程度を感じて電気を遮断する仕組みの「地震ブレイカー」の設置が重要であると認識しています。防災訓練や出前講座等で、必要性、有効性を説明しながら市民に周知しています。



▲地震ブレイカー設置に対する助成を！

議員 千葉市で「地震ブレイカー」設置に対する助成が始まるというニュースをNHKで報じていました。龍ヶ崎市においても、設置

金剛寺 博 議員

児童発達支援センター早期創設を求め

議員 発達障がいへの支援が必要な児童に対する現在の体制を伺います。
福祉部長 療育指導ができる施設は市内にはつばみ園しかなく、近隣の医療機関も少ない。しかし、つばみ園は城南中の余裕教室を利用して、保護者からの療育枠拡大の要望に応えられない。また、中学生との共有部

分もあり、療育指導に支障があります。
議員 当市の発達障がい児の相談体制、療育体制は不十分であり、第1期障がい児福祉計画にもある、児童発達支援センターの創設を急ぐべきです。
福祉部長 新保健施設整備に合わせ、あらゆる可能性を含め検討しています。

「非核平和都市宣言」の普及を求める

議員 今年、沖繩への中学生派遣事業、「対馬丸」写真展、「原爆と人間」パネル展を開催。今後も取り組むことを求めます。中学生派遣事業は非核平和都市宣言の趣旨から広島・長崎への派遣を求めます。

写真展やパネル展を継続していきます。
議員 被爆樹木の植樹など様々な取組例を示し、「非核平和都市宣言」の普及を求めます。

総務部長 今後も平和の祈りを次世代に語り継ぐため、中学生派遣事業を継続、派遣先は広島・長崎・沖縄を基本に実施。また、

総務部長 議員紹介の取組例を参考に、今後も兵器廃絶平和都市宣言都市としてふさわしい事業を推進していきます。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

札野章俊 議員

市街地活力センター「まいん」の 利活用について

議員 「まいん」の新たな活用について。
健康づくり推進部長 スポーツ運動施設へとり
ニューアルし、「健幸」をテーマに市民の健康増進と市民相互の交流の場にした
議員 多目的ホールに再活用

用してはいかがですか。
健康づくり推進部長 多世代にわたり人が集い、交流を深めることができる機能、そして、生きがいづくりの場としての機能を有する施設の需要の高さについて認識しています。柔軟に検討していきます。

75歳以上の運転者の認知機能検査について

議員 75歳以上の運転者の認知機能検査の周知と対策についてお伺いします。
市民生活部長 長寿会などを対象とした交通安全に関する出前講座などを実施しています。今後は、身体や

認知機能が低下した中での運転の危険性の周知に努め、シルバードライバーセミナーなど、自身の運転の状況を把握できるような機会への積極的な参加を促していきます。

災害時の避難対策について

議員 地域ごとの自主避難計画の必要性について。
危機管理監 住んでいる地形の危険度分析をするというところが極めて重要ですので、地区防災計画の中で、

作成することが非常に重要になります。市としては積極的に会合に参加し、素案づくり等の支援を行うなど地区防災計画策定のために全面的にサポートします。

伊藤悦子 議員

保育士確保のため給与の補助を求める

議員 保育士確保の支援の状況を伺います。
福祉部長 家賃補助制度は、2人の申請、保育士修学資金貸付制度は新規に2人の申請で、現時点で5人の活用です。
議員 申請者が少なく、保育士確保に十分につな

市内の施設から要望があります。保育士確保に有効と言っても金額によります。市の単独事業となると大変な財政負担があり、財源措置がないと解決に至らないと考えます。

議員 申請者が少なく、保育士確保に十分につな

がっていません。保育士確保には、給与の補助を求めます。つくば市・土浦市・牛久市が実施しており、阿見町も始めます。
福祉部長 給与の補助は

入居しやすい市営住宅へ

議員 国の公営住宅管理標準条例案の改定は、連帯保証人制度の廃止、税金の滞納があっても入居

住宅の供給で、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することが目的です。現状において一定程度の対応はできていますが、今後の民法の改正や単身高齢者の増加の背景があり、市内の実情を調査し検討します。

都市整備部長 市営住宅は低所得者に低廉な家賃

油原信義 議員

住民自治組織の役割と重要性について！

議員 人口減少、少子高齢化が進む中で、区や自治会においても地縁の希薄化や若い人の加入率低下、役員の高齢化、1年交代の輪番制の町内会、高齢世帯により班長などを引き受けられない等、町内会の存続が不安視されています。住民自治組織の役割は、「向こう三軒両隣」「支え合い」「助け合い」「地域コミュニティの形成」にあり、このような中で区長・自治会長の役割は大きいものがあると思います。住民自治組織の重要性を認識する一つの機会として住民自治組織連絡協議会があると思います。この中で必要な研修を重ね、住民自治組織の個々の意識の向上を図ることが重要と考えます。また、新たに中核的なコミュニティでの活動として、防犯・防災・環境整備・地域交流が加わり、住民自治組織の代表で

ある区長・自治会長にも大きな負担となっているのも事実です。市政運営を進めるうえで、地域住民自治は原点です、その核となるのが住民自治組織です、住民自治組織の自治意識が向上することによって、地域活動が充実し、地域の課題解決や顔の見える関係づくりが構築されると考えます。住民自治組織等の役割、中核的な地域コミュニティ活動をどのように認識されているのか。

市民生活部長 市民にとって住民自治組織は一番身近な組織であり、向こう三軒両隣の観点からの防犯・防災活動や地域福祉活動など、自主的な取り組みに期待をしております。また中核的な地域コミュニティ活動につきましては、事務局や住民自治組織の代表の方の負担が大きいと伺っています。負担軽減策について協議してまいります。

市民生活部長 市民にとって住民自治組織は一番身近な組織であり、向こう三軒両隣の観点からの防犯・防災活動や地域福祉活動など、自主的な取り組みに期待をしております。また中核的な地域コミュニティ活動につきましては、事務局や住民自治組織の代表の方の負担が大きいと伺っています。負担軽減策について協議してまいります。

後藤光秀 議員

公園のスポーツ環境整備について

―バスケットやサッカー練習のできる環境を―

議員 以前、城南スポーツ公園や若柴公園など、バスケットコートの地面がデコボコになっていたことから、舗装整備と3オン3のできるコート整備を要望しましたが、その進捗を伺います。

議員 公園でサッカー練習ができないと市民から意見がありました。サッカーやゴルフ、野球などは公園に看板を設置し注意喚起しているとのことですが、例えば、練習をやるくらいでも制限があるならば、フットサル用の小さなゴールもある。片面だけでも環境整備していただきたい。

都市整備部長 城南スポーツ公園については現在舗装施工中で、9月中には3オン3ができるハーフコートを通14メートル、横15メートルに拡張します。他の12公園も、砕石ダスト舗装などで広場を平らにします。

龍ヶ崎大型花火大会について

議員 近隣市町では開催されている大型花火大会について、これまで何度も提案し、その答弁は「タイミングがある」とのこと、前向きと捉えられました。龍ヶ崎大型花火大会、やるのか、やらないのか。やるなら、そのタイミングはいつ

か、市長に伺います。

市長 イエスカノーか迫られた気持ちですが、はっきり申し上げます。私はやりたい。タイミングは、道の駅の完成や、オリンピックでもある2020年が絶好のタイミングではないかと思えます。

議員 都市と農業地域の調和に、期待が集まっている新たな農業とは、①ICTやロボット技術を活用したスマート農業、

大竹 昇 議員

北竜台地区の都市機能のあり方について

議員 運営会社によるサブラ周辺の店舗リニューアル計画は、ありますか。

議員 運営会社は今後の経営計画を考えているとのことですが、

ください。

都市整備部長 サブラは開店後19年経過し、運営会社は今後の経営計画を考えているとのことですが、

市長 サブラ周辺は、北竜台にとって大事な商業施設です。筑波都市整備㈱とはお話しする機会があり、議員からの提案があつたことはお伝えできると思いますが、

議員 市長、運営会社の28年度の利益剰余金は約25億7600万円でした。今アリオやイオンモールは、多様化時代に専門店200店舗。サブラは、41店舗。商業界で脚光を浴びているH&M・FOREVER 21・ZARA・ユニクロなど広域商圏を目指す店舗導入を筑波都市整備㈱に増床計画と共に進めて

議員 佐倉市のユーカーが丘は都市機能として、大型商業施設・公共公益施設・医療機関・ホテル・映画館・温浴施設・アミューズメント・文化センター・スポーツ施設を配置し若者を集めている。行政・運営会社・地域の有識者による増床計画プロジェクトを立ち上げてください。

都市と農業が調和した雇用を生む農業団地開発に向けて

議員 都市と農業地域の調和に、期待が集まっている新たな農業とは、①ICTやロボット技術を活用したスマート農業、②企業の参入、③独自産業化による経営の多角化と思われまます。スマート農業に取り組んでいる企業の実例をお聞かせください。

後藤敦志 議員

危険なブロック塀撤去に補助制度を！

議員 当市の地域防災計画には、ブロック塀等については、実態把握と必要に応じた改修等の指導とありますが、これまでの対応をお願いします。

議員 計画には、ブロック塀の補助制度の整備を

が、これまでの対応をお願いします。今回の大阪府北部地震での危険なブロック塀倒壊による被害を教訓に、当市でも危険なブロック塀撤去の補助制度について、早急に導入をお願いします。

危険管理監 これまでの実

状況は、公共施設のブロック塀などは定期的に点検を行いながら安全を確保していますが、民有地の壁などの状況把握は進んでい

駅入口交差点について

議員 佐貫駅入口の交差点は、歩車分離式で整備との説明ですが、当市で歩車分離式信号を導入した交差点は、斜め横断をする歩行者を多く見かけ危険です。駅前

だが、斜め横断のため歩行者側の青信号時間を長くとる必要があり、公共バスや送迎の自家用車などの交通混乱が懸念され、歩車分離式の信号処理を提案しています。スクランブル交差点の導入は、歩車分離式で運用後、状況を確認した上で、必要に応じて竜ヶ崎警察署と協議したいと考えています。

が多いと考えられるので、スクランブル交差点として整備するべきではないでしょうか。

都市整備部長 スクランブル交差点も検討します。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

杉野五郎 議員

「介護難民を出すな！」(第10弾)

— シングルが直面する介護問題 —

議員 独身者が増加の傾向にあります。所謂、シングルスの直面する介護が近年問題視されています。当市での実態とその対応はどのような状況ですか。
健康づくり推進部長 未婚、離婚、死別そして一人っ子等、一人で介護を担っている状況のケースが増えている実感を持っています。少子高齢化が進む中、介護と家族を取り巻く環境が大きく変わっています。一例を挙げれば、仮に子どもが独身の場合、親の介護を一人で担うことになります。その場合、仕事を減らすか、もしくは辞めるかの選択肢も出てきます。生活スタイルを大幅に変えなければならぬ状況になります。また、独身の介護は、介護する側とされる側だけの家族構成になることが多く、外部との接触は極めて少なく

滝沢健一 議員

牛久沼「感幸地」構想について

議員 道の駅周辺にある余剰地エリアAについては、1. 牛久沼に泊まれる拠点、2. パーベキューなど道の駅と連携が可能な施設、3. テントサウナなどのアクティビティで一年を通したにぎわいをつくりとっており、「24時間牛久沼を堪能できるアウトドアパークの誕生」というコンセプト。エリアBについては、1. 水上スポーツを幅広く学べる場所づくり、2. アウトドアギアを扱う専門店併設、3. スポーツ合宿の拠点へととなっております。「水辺にたたずむ水上レジャーの拠点へ」というコンセプト。このプランを実現可能とするには、民間事業者の参入、協力が肝になると考えますが、民間事業者に参入してもらうために、当市としての取り組みをお聞かせください。



▲道の駅のコンセプトイメージ(牛久沼「感幸地」構想より)

大野誠一郎 議員

駅名改称、JRと協定書締結 費用3億8900万円

議員 6月議会において、駅名改称費用の3億8900万円の見積額の情報公開を求めたが、情報開示はなく、市長は詳細な見積額の内訳の提示を公表できるよう交渉すると答弁したが、6月以降、どのような交渉をしたのか。
市長 私が、直接支社長やJR東日本の本社と交渉したということはありませんが、今後、水戸支社長と面会できるような打診をしていくところです。
議員 説明責任を問われるのは市長です。市長は「見積額」の情報公開は、JRの企業秘密だから、非公開であると言うが、「見積額」のどの部分が公開されることにより、何故、企業として不利益になるのか。
市長 JRが、公開をしないのでほしい、見積額を開示すると、そのものがJRの不利益を生じる恐れがあると判断しなければならぬ。
議員 3億8900万円の見積額はJRから市へ駅名改称費用として提出されたものである。市長は3億2800万円が3億8900万円に変わっても「低額」だと説明している。JRの見積額の内訳の比較検討を情報開示して、市長が、駅名改称事業の目的としている、「龍ヶ崎市」の認知度向上、交流人口、定住人口の増加につながるような、そして市民に喜ばれるような駅名改称事業にしていたらきたい。JRからの3億8900万円の見積額を「開示するのは交渉に支障がある。」などと言わず、堂々と市民に情報開示して説明責任を果たしてほしい。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

石引礼穂 議員

「市民が誇りに思える」道の駅をつくりましょう!!

議員 現在の道の駅の施設設計は、直売所にフードコート、レストラン、コンビニという内容で、他の道の駅と何も変わらず、牛久沼「感幸地」構想に期待を膨らませていた分、今回の道の駅について非常に残念に思っている市民が多いです。当市の道の駅は後発で、できたからといって広域で潜在の見込み客に注目してもらえないものではないです。差別化したコンテンツをつくりこまなければ、かけようと思っける投資が無駄になる可能性もあります。

市長 指定管理者が選定されたところですので、指定管理者のご意見、アイデアもいただきながら、この道の駅をいかに魅力的にし、そして磨きをかけていきたいと考えております。

議員 牛久沼「感幸地」

構想にあるように、牛久沼は絶好のアクティビティエリアになり得る場所です。そして道の駅は、牛久沼を中心とする地域の発信拠点にもなり得る場所なので、この総合的プランのもとに道の駅もつくられるべきだと考えます。道の駅をつくるのが目標にならないようにしていただきたいと思っております。そして、「市民が誇りに思える」道の駅とはどういうものか、市民にどんな価値を提供したら誇りに思ってもらえるのか、この一番重要な部分が現在の施設設計には欠けているところだと思っておりますので、ぜひ検討していただき、市民が自慢できる道の駅をつくりましょう!

掲載以外の質問項目

◆電子地域通貨について

教育（人づくり）について

糸賀 淳 議員

議員 これまで教育について様々な提言をしてきましたが、龍ヶ崎市の学校教育で子どもたちはどのような環境で生きていくかお聞かせください。

教育長 学校に関する調査で、学校が楽しいと肯定的な回答をした児童・生徒は全体の約9割といった高い

農業振興について

議員 龍ヶ崎市の農業産出額は34億2000万円、1経営体当たり平均約510万円に対して、農業所得は1経営体当たり平均51万円です。これでは農業だけでは食べられないというのが現実で、このことが後継者も出てこない、新規農業就農者も定着しない主要因だと思います。そこで、食べていける農業にするための農業政策について伺います。

産業経済部長 農作業の省

数字を維持しています。また、授業がよくわかると回答をした児童は、平成20年度が約83%、直近の調査である平成29年度の調査では約89%と増加傾向が見られ、中学校では平成20年度が約64%、平成29年度が約72%と大きく伸びています。

力化や安定した農業経営を図る上で販路の確保や拡大が課題となっています。このような現状に対し、法人化や農業法人との連携、海外市場への販路拡大は新たな需要の開拓につながり、ロボット技術やICTを活用した新たな農業については省力で高品質な生産の実現につながることから、これらの取り組みを検討し、支援していくことはこれらの農業振興に大きく寄与するものと考えています。

龍ヶ崎市都市計画マスタープランについて

坂本隆司 議員

議員 都市計画マスタープランは、龍ヶ崎市のまちづくりにとって重要な計画です。今後の龍ヶ崎市には佐貫駅周辺の利便性を向上させ、宅地や店舗などの立地の促進を図りたいと願っています。そこで私は常磐線東側に整備している、土浦市から牛久市まで整備が完了している都市計画道路の龍ヶ崎市への延伸を提案してきました。このような構想を他市と調整してマスタープランへ反映させることが重要だと考えますが、いかがでしょうか。

都市整備部長 当該都市計画道路が牛久市向台小学校付近を通過し、ストリートに佐貫市街地方面へアクセスすることができれば、当市にとりましても広域的な交通ネットワークの

向上が図られると認識しております。以前、この牛久市の都市計画道路から佐貫へ出てくる計画も龍ヶ崎市として検討していた経緯もありましたが、まだ都市計画決定までは至っていない状況です。

議員 この都市計画道路が龍ヶ崎市を通過し取手市へ渡すことができれば、常磐線沿線に賑わいが出てくると思えます。また、佐貫駅東口と西口の南北をつなげる地下トンネルなど、考えれば大きなプロジェクトは沢山あります。近隣市町村や茨城県や国を巻き込んで、交通ネットワークを確保しましょう。

掲載以外の質問項目

◆中心市街地について
◆市内地域間交流について

委員会 審査報告

第3回定例会では、3つの常任委員会と決算特別委員会が開催されました
委員長報告の一部を掲載します

総務

龍ヶ崎市議会議員及び龍ヶ崎市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例についてほか、議案5件について審査しました。

指定金融機関の指定について「公平性」という説明で、2年交替ということですが、3年交替とする自治体もあります。2年交替とした理由について、お伺いします」との質疑に対し、「交替制を導入する自治体では、2年交替、3年交替と、交替する期間がまちまちです。これは、それぞれの自治体での考え方ですが、総務省から、短期交替制は避けるという規定があり、短くても1年ということですから、次に、市職員の人事異動、銀行側における派出行員の都合を配慮しました。導入自治体では2年交替が1番多いのですが3年交替でも可能かと。3年としている自治体に理由について何うと『2年では短過ぎる』という意見があったことから3年交替にしたということでありました」との答弁があり、全員異議なく了承いたしました。

文教福祉

議案第16号平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)の所管事項についてほか、議案4件、報告1件、請願1件、陳情1件について審査しました。

同議案の歳出、体育振興活動費の委託料について、委員から「マラソン大会の内容についてお聞きします」との質疑に対し、執行部から「今回の業務委託は、コースを設定する上で必要な道路使用許可を管轄する警察署との協議に向けた資料等の作成を委託するもので、近隣市町村等でマラソン大会の企画運営を実際に請負ったことのある専門業者に委託する予定です。コース設定については、マラソン大会コース検討委員会を立ち上げ、そこで詳細を詰めていきます。来年度には、企画運営業務についての予算を計上し、6月頃には、実行委員会の立ち上げを予定しております。大会については、2020年度の冬頃の開催を検討しております」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承いたしました。

環境生活

龍ヶ崎市市街地活力センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例についてほか、議案6件、報告1件、陳情1件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)の所管事項、農業振興事業について「畑作農業ステップアップ支援事業について、ご説明いただきました」との質疑があり、「たつのこ産直市場の整備やブランド農産物の制度を基本とした市の畑作農業を活性化させるために、市独自に農業用機械や施設などを導入するための支援を実施するものです。対象者は、新規農業者や認定農業者などとし、事業内容については農業用機械、トラクターなどを想定しています。なお、汎用性の高い軽トラックやフォークリフトは対象外としています。補助内容は、対象者については購入額の3分の1以内で上限100万円、認定新規就農者については2分の1以内で上限200万円を予定しています」との答弁があり、全員異議なく了承いたしました。

決算特別

平成30年度各会計歳入歳出決算8案件について審査しました。

各決算案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて各日3日間、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計の3議案については、いずれも賛成多数で認定しました。

また、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、介護サービス事業特別会計の5議案については、全員異議なく認定しました。



推薦

▼人権擁護委員



おおたけ きしろう 氏
大竹 喜士郎

義援金を送金しました

平成30年7月豪雨に被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

龍ヶ崎市議会では、被災地域の早期復興支援のため、全議員の善意22万円を義援金として、全国市議会議長会へ送金しました。義援金は、被災地域の支援のために拠出される予定です。

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、会議当日、市役所5階の議会事務局で、傍聴券に「住所」、「氏名」を記入するだけで傍聴いただくことができます。

なお、平成30年第3回定例会の本会議傍聴者数は、延べ65名でした。

委員会の傍聴は、会議当日の午前8時30分から会議開始までに、議会事務局で手続きをお願いします。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

※車いすご利用の方でも議会を傍聴いただけるよう、車いす用傍聴席を設置しています。

※児童・乳幼児は、傍聴席に入ることはできませんが、本会議時は1階ホールのTVMモニターで議会中継をご覧いただくことができます。キッズコーナー（要保護者）もごさいます。ぜひ、ご利用ください。

次の定例会は

12月6日に開会予定

編集後記



新元号となる来年、45年ぶりの『茨城ゆめ国体・茨城ゆめ大会』で当市は『柔道・スポーツ吹矢』を開催！全国に龍ヶ崎の魅力を発信する絶好のチャンス!!

昭和49年の茨城国体では、竜ヶ崎一高が軟式野球の部で優勝、翌年は硬式野球部が甲子園出場、全国に名を轟かせた。当時の人口は約4万人、現在の市役所庁舎が完成。稲敷広域消防が業務を開始、

公共下水道建設事業が始まった年。北竜台地区への入居が始まるのは、その8年後のこと。

9月議会は決算特別委員会も開催。平成29年度事業を様々な観点で議論した。人口減少社会が進む中、次の50年どんな龍ヶ崎を創っていくか？公共政策に100%、百点満点はありませぬ。ベストより上質のベターを選択していくことが、未来の龍ヶ崎の最重要課題。『政治は結果の芸術』。政治をもっと身近に、政治家がカッコいいと思ってもらえるよう精進してまいります。

椎塚俊裕 記

「議会だより」に対するご意見・ご要望をお寄せください

議会だよりは、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

ご意見やご要望などを、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せください。

お寄せいただきましたご意見等につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いませんことをご了承ください。

広報委員会

委員長	坂本隆司
副委員長	伊藤悦子
委員	岡部賢士
委員	札野章俊
委員	福島正明
委員	椎塚俊裕

発行 龍ヶ崎市3710

龍ヶ崎市議会

電話 60-1566

FAX 60-1585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp

YouTube (ユーチューブ)

「龍ヶ崎市議会チャンネル」をご覧ください

龍ヶ崎市議会では、傍聴に來られない方への利便性向上を図ることを目的に、本会議の様子をウェブサイトで映像配信する取り組みを試験的に行っています。

動画共有サイト「YouTube (ユーチューブ)」に、龍ヶ崎市議会チャンネルを設け、本会議の様子を「録画映像」及び「ライブ映像」の2通りの方法で配信しております。

チャンネルにご登録いただくと、新しい映像が公開された際や、ライブ配信が開始さ



▶龍ヶ崎市議会チャンネル (QRコード)

YouTube 龍ヶ崎市議会

